

2024年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年11月13日

上場会社名 コムシード株式会社 上場取引所 名
 コード番号 3739 URL <https://www.commseed.net/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長CEO (氏名) 塚原 謙次
 問合せ先責任者 (役職名) 経営管理部長 (氏名) 大久保 泰夫 TEL 03-5289-3111
 四半期報告書提出予定日 2023年11月14日 配当支払開始予定日 -
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第2四半期の連結業績（2023年4月1日～2023年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第2四半期	804	△18.7	△24	—	△39	—	△55	—
2023年3月期第2四半期	989	—	80	—	69	—	39	—

(注) 包括利益 2024年3月期第2四半期 △61百万円 (-%) 2023年3月期第2四半期 38百万円 (-%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第2四半期	△4.22	—
2023年3月期第2四半期	3.03	3.02

(注) 2024年3月期第2四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式は存在するものの1株当たり四半期純損失であるため記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第2四半期	1,440	794	54.6
2023年3月期	1,385	751	53.4

(参考) 自己資本 2024年3月期第2四半期 785百万円 2023年3月期 740百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2024年3月期	—	0.00			
2024年3月期（予想）			—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2024年3月期の連結業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

2024年3月期の業績予想については、現時点で合理的な算出が困難なため、記載しておりません。

詳細については添付資料P3「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予想情報に関する説明」をご確認ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期2Q	13,451,716株	2023年3月期	13,129,916株
② 期末自己株式数	2024年3月期2Q	148株	2023年3月期	148株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年3月期2Q	13,232,851株	2023年3月期2Q	13,119,966株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予想情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
(重要な後発事象)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高804,067千円（前年同四半期比18.7%減）、営業損失24,221千円（前年同四半期は80,055千円の営業利益）、経常損失39,785千円（前年同四半期は69,987千円の経常利益）、親会社株主に帰属する四半期純損失は55,868千円（前年同四半期は39,738千円の親会社株主に帰属する四半期純利益）となりました。

セグメント別の経営成績と、展開する事業におけるサービス分野別の主な取り組みは以下のとおりであります。

(モバイル事業)

前四半期に引き続き、既存のソーシャルゲーム運営を中心に、第3四半期以降にリリースする新規アプリ開発、韓国でのゲームパブリッシング事業などを進行しております。当四半期に準備中のアプリに関する収益は、第3四半期以降に計上される見通しであり、既存事業の売上高は前年に比べ減少しております。また利益面については新規事業などの投資が先行しております。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は771,175千円（前年同四半期比8.9%減）、セグメント損失は15,849千円（前年同四半期は6,837千円のセグメント損失）となりました。

- ① ソーシャルゲームについては、主力サービスのバーチャルホール「グリパチ」において一時アプリ審査の遅延等の影響があったものの、定期的な新アプリの投入やYouTube生放送と連動したイベントなど、各種施策が功を奏し、安定した収益を確保しておりますが、当四半期累計期間では前年同期比で減収となっております。
- ② 有料ゲームアプリについては、当第2四半期に『新世紀エヴァンゲリオン～未来への咆哮～』のゲームアプリをリリースしたほか、引き続き、第3四半期以降にリリース予定の複数タイトルに関する開発を進行いたしました。その結果、前年同期を大きく上回るペースで推移しております。
- ③ 受託開発および運営業務に関しては、ストック型案件、フロー型案件ともに想定通りに推移しております。なお、フロー型案件については、株式会社アイビープロGRESSで受託開発案件を進行しております。
- ④ ゲーム内広告をはじめとする広告事業については、既存ソーシャルゲーム内の広告と合わせ、無料広告モデルのゲームアプリ『P大海物語5』をリリースするなど、複数のプロジェクトを進行しております。
- ⑤ その他新規事業につきましては、子会社CommSeed Korea Co., Ltd.によるモバイルゲーム『進撃の巨人Brave Order』の韓国内パブリッシングを準備進行いたしました。

(ブロックチェーン事業)

『Tokyo Mongz Hills Club』をジェネシスとしたさまざまなプロジェクト『Mongz Universe』を進行しております。GameFi事業として、ブロックチェーン競馬ゲーム『UNIVERSAL STALLION』のゲーム内NFTの販売を実施しております。なお、前年同期比では収益が減少しておりますが、これは前年8月に『Tokyo Mongz Hills Club』PPFにおいて大型ミンティングが集中しているためです。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は57,268千円（前年同四半期比59.6%減）、セグメント損失は5,551千円（前年同四半期は89,713千円のセグメント利益）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 財政状態の状況

当第2四半期連結会計期間末における資産、負債及び純資産の状況は次のとおりであります。

(資産)

当第2四半期連結会計期間末における資産は1,440,614千円（前連結会計年度末比54,664千円増）となりました。流動資産では1,184,045千円（同14,672千円減）となりました。これは主にその他82,668千円の増加と、現金及び預金29,389千円、売掛金35,258千円、暗号資産37,444千円の減少によるものです。

固定資産では256,569千円（同69,337千円増）となりました。これは主に無形固定資産でその他90,116千円の増加と、投資その他の資産でその他16,719千円の減少によるものです。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における負債は645,782千円（同11,747千円増）となりました。

流動負債では618,244千円（同74,009千円増）となりました。これは主に1年内返済長期借入金54,770千円、その他29,775千円の増加と、買掛金15,109千円の減少によるものです。

固定負債は27,538千円（同62,262千円減）となりました。これは主に長期借入金63,415千円の減少によるものです。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産は794,832千円（同42,917千円増）となりました。これは主に資本金53,349千円、資本剰余金53,349千円の増加と、利益剰余金55,868千円の減少によるものです。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末の現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は569,018千円（前連結会計年度末比29,389千円の減少）となりました。

当第2四半期連結会計期間末における各キャッシュ・フローの状況は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果、使用した資金は19,042千円（前連結会計年度は2,126千円の獲得）となりました。

主な内訳は、減価償却費16,663千円、売上債権の減少31,258千円、暗号資産の減少37,444千円、その他の流動負債の増加25,094千円を要因とした資金増加と、税金等調整前四半期純損失46,608千円、仕入債務の減少15,109千円、その他の流動資産の増加25,094千円、前払費用の増加55,188千円を要因とした資金減少によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果、使用した資金は97,994千円（前連結会計年度は208,265千円の使用）となりました。

主な内訳は、投資有価証券の売却による収入8,901千円の資金増加と、無形固定資産の取得による支出105,166千円の資金減少によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果、獲得した資金は86,369千円（前連結会計年度は15,162千円の使用）となりました。

主な内訳は、株式の発行による収入98,999千円の資金増加と、長期借入金の返済による支出12,645千円の資金減少によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社グループは、主力事業であるソーシャルゲーム「グリパチ」に加え、ゲームパブリッシング事業や安定した収益が見込める受託事業を軸に収益基盤を維持しております。そのうえで、当社グループが中長期的な成長を目指すには、「グリパチ」に続くコアタイトルの育成と収益源の多様化が重要となるため、引き続き新規タイトルの発掘育成を継続していくほか、NFT及びGameFi事業を推進するなど、新たな事業開拓を継続し、引き続き業容拡大を目指してまいります。

2024年3月期の通期連結及び個別業績の予想につきましては、売上高は既存ソーシャルゲームや受託開発・運営事業が堅調に推移する見込みです。利益面においても、前期に不採算事業の大幅な整理を実行し、余剰コストの削減を行ったことで大幅増益を見込んでいます。

一方、前事業年度より新規参入したブロックチェーン事業を取り巻く環境は、業界動向に状況が左右されやすく、暗号資産の価値の変動など非常にボラティリティの高い傾向があります。このため当社グループの業績も短期的に大きく変動することが想定されます。

以上から、2024年3月期の通期業績の予想につきましては、現時点で合理的な算出は困難であるため、業績予想の開示を見合わせることにいたしました。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	623,408	594,018
電子記録債権	22,500	26,500
売掛金	246,832	211,573
棚卸資産	6,217	6,824
短期貸付金	200,000	200,000
暗号資産	47,259	9,814
その他	53,451	136,119
貸倒引当金	△951	△806
流動資産合計	1,198,717	1,184,045
固定資産		
有形固定資産	10,969	9,731
無形固定資産		
のれん	11,282	8,461
その他	47,346	137,462
無形固定資産合計	58,628	145,924
投資その他の資産		
その他	188,072	171,353
貸倒引当金	△70,438	△70,438
投資その他の資産合計	117,634	100,914
固定資産合計	187,232	256,569
資産合計	1,385,950	1,440,614
負債の部		
流動負債		
買掛金	91,657	76,548
短期借入金	201,550	205,550
1年内返済予定の長期借入金	26,945	81,715
契約負債	119,911	120,484
引当金	2,400	2,400
その他	101,770	131,546
流動負債合計	544,234	618,244
固定負債		
長期借入金	65,105	1,690
役員退職慰労引当金	18,427	18,427
退職給付に係る負債	6,268	7,420
固定負債合計	89,800	27,538
負債合計	634,034	645,782
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,139,662	1,193,011
資本剰余金	570,771	624,120
利益剰余金	△975,708	△1,031,576
自己株式	△53	△53
株主資本合計	734,672	785,502
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	6,045	425
その他の包括利益累計額合計	6,045	425
新株予約権	11,197	8,904
純資産合計	751,915	794,832
負債純資産合計	1,385,950	1,440,614

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
売上高	989,043	804,067
売上原価	614,229	519,356
売上総利益	374,814	284,711
販売費及び一般管理費	294,758	308,932
営業利益又は営業損失(△)	80,055	△24,221
営業外収益		
受取利息	923	1,545
暗号資産売却益	—	1,791
補助金収入	1,431	343
貸倒引当金戻入額	391	—
その他	453	1,108
営業外収益合計	3,199	4,789
営業外費用		
支払利息	319	3,456
暗号資産評価損	9,054	8,396
雑損失	3,183	7,313
その他	710	1,186
営業外費用合計	13,268	20,353
経常利益又は経常損失(△)	69,987	△39,785
特別利益		
新株予約権戻入益	—	848
固定資産売却益	—	15
投資有価証券売却益	—	6
特別利益合計	—	870
特別損失		
減損損失	—	7,693
特別損失合計	—	7,693
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	69,987	△46,608
法人税、住民税及び事業税	33,287	3,245
法人税等調整額	△3,038	6,014
法人税等合計	30,248	9,260
四半期純利益又は四半期純損失(△)	39,738	△55,868
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	39,738	△55,868

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	39,738	△55,868
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	△1,717	△5,620
その他の包括利益合計	△1,717	△5,620
四半期包括利益	38,020	△61,488
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	38,020	△61,488

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	69,987	△46,608
減価償却費	17,191	16,663
減損損失	—	7,693
のれん償却額	2,820	2,820
賞与引当金の増減額(△は減少)	0	—
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	3,222	1,114
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△391	△144
投資有価証券売却損益(△は益)	—	△6
株式報酬費用	5,918	6,240
新株予約権戻入益	—	△848
受取利息及び受取配当金	△923	△1,546
支払利息	319	3,456
未払法人税等(外形標準課税)の増減額(△は減少)	△2,325	△1,329
売上債権の増減額(△は増加)	3,374	31,258
棚卸資産の増減額(△は増加)	△19,420	△7,764
暗号資産の増減額(△は増加)	—	37,444
仕入債務の増減額(△は減少)	2,394	△15,109
その他の流動資産の増減額(△は増加)	△58,833	△25,094
前払費用の増減額(△は増加)	△6,481	△55,188
長期前払費用の増減額(△は増加)	△2,247	△728
未払費用の増減額(△は減少)	△2,599	4,058
契約負債の増減額(△は減少)	—	573
その他の流動負債の増減額(△は減少)	5,110	23,273
その他	—	3,936
小計	17,115	△15,833
利息及び配当金の受取額	923	41
利息の支払額	△319	△594
法人税等の支払額	△15,593	△2,656
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,126	△19,042
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△1,920	△1,439
無形固定資産の取得による支出	△64,941	△105,166
投資有価証券の償還による収入	59,800	—
投資有価証券の売却による収入	—	8,901
貸付けによる支出	△200,000	—
差入保証金の差入による支出	—	△5,015
差入保証金の回収による収入	—	4,725
貸付金の回収による収入	783	—
投資その他の資産の増減額(△は増加)	△1,986	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△208,265	△97,994
財務活動によるキャッシュ・フロー		
株式の発行による収入	—	98,999
新株予約権の行使による株式の発行による収入	11	15
長期借入金の返済による支出	△15,174	△12,645
財務活動によるキャッシュ・フロー	△15,162	86,369
現金及び現金同等物に係る換算差額	424	1,277
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△220,877	△29,389
現金及び現金同等物の期首残高	670,756	598,408
現金及び現金同等物の四半期末残高	449,878	569,018

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第2四半期連結累計期間において、第三者割当増資の払込及び新株予約権の行使により、資本金及び資本準備金がそれぞれ53,349千円増加し、当第2四半期連結会計期間末において資本金が1,193,011千円、資本準備金が624,120千円となっております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間（自2022年4月1日 至2022年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額	合計
	モバイル事業	ブロックチェーン事業	計		
売上高					
一時点で顧客に移転される財又はサービス	670,266	141,908	812,174	—	812,174
一定の期間にわたり顧客に移転される財又はサービス	176,868	—	176,868	—	176,868
顧客との契約から生じる収益	847,134	141,908	989,043	—	989,043
外部顧客への売上高	847,134	141,908	989,043	—	989,043
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	847,134	141,908	989,043	—	989,043
セグメント利益又は損失(△)	△6,837	89,713	82,876	△2,820	80,055

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額△2,820千円は、のれんの償却額であります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

Ⅱ 当第2四半期連結累計期間（自2023年4月1日 至2023年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額	合計
	モバイル事業	ブロックチェーン 事業	計		
売上高					
一時点で顧客に移転される 財又はサービス	640,950	49,667	690,618	—	690,618
一定の期間にわたり顧客に 移転される財又はサービス	113,449	—	113,449	—	113,449
顧客との契約から生じる収 益	754,400	49,667	804,067	—	804,067
外部顧客への売上高	754,400	49,667	804,067	—	804,067
セグメント間の内部売上高 又は振替高	16,775	7,600	24,376	△24,376	—
計	771,175	57,268	828,443	△24,376	804,067
セグメント損失 (△)	△15,849	△5,551	△21,400	△2,820	△24,221

(注) 1. セグメント損失の調整額△2,820千円は、のれんの償却額であります。

2. セグメント損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「モバイル事業」において減損損失を計上しております。当該減損損失の計上額は、当第2四半期連結累計期間において7,693千円であります。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

(多額の資金の借入)

当社の子会社であるCommSeed Korea Co., Ltd. (韓国) は、2023年10月31日開催の株主総会において、新規事業推進のため、資金の借入を行うことを決議いたしました。

- (1) 借入先 Cykan Holdings Co., Ltd. (韓国)
- (2) 借入金額 15億ウォン (166,650千円)
- (3) 契約締結日 2023年10月31日
- (4) 借入実行日 2023年10月31日
- (5) 利率 4.6%
- (6) 返済期日 2024年10月30日
- (7) 返済方法 期日一括返済
- (8) 担保 無